



リカバリー折り紙 1000 (小林利子 2017年作品)

2020年7月26日(日)

支援者のための 表現折り紙療法 ～セルフケア支援～ オンラインワークショップ

世界では日々の生活に大きな変化がおきています。今回の新型コロナウイルス (COVID-19) に関連して様々な問題に対応していただいている方、普段のお仕事で、支援活動に携わっている方々に深い敬意を込め心より感謝申し上げます。

今回、支援者の方を応援する企画となります。表現折り紙療法は、折り紙を使った心理療法の1つです。日本では馴染み深い「折り紙」ですが、講師の小林利子先生は、折り紙を使う心理療法士として「表現折り紙療法」を人種の壁を越え、国際的に実践し活躍されています。今回のワークショップをご自身のケアの一つの方法として、活用していただけたら幸いに存じます。

<内容> 10:30~10:45 *ワークショップ趣旨とセルフケアについて

[講師：吉田常孝/松元理恵子]

10:45~11:30 *表現折り紙療法 [講師：小林利子]

<準備するもの> : 折り紙または身近にある紙

<会場> : Zoomによるオンライン開催

<参加費> : 1,000円 (銀行振込)

<申し込み方法> : 右欄の要領にてお申込みください

【講師紹介】



小林 利子

(米国アートセラピー学会認定アートセラピスト・指導員、折り紙研究家)

【今までの活動】
「表現折り紙療法」の発案/日系人会でのワークショップ、ジャパン・デイなどイベント参加/「脳セラピー折り紙(2019/1/16)」出版



吉田 常孝

(関西医科大学精神神経科・
公衆衛生学教室非常勤講師)



松元 理恵子

(公認心理師/臨床心理士・
鹿児島女子短期大学准教授)

【申し込み方法】

下記ホームページの「お申込みフォーム」よりお申込みください。お申込み後、詳細については、メールにてお伝えします。

<https://grc.co.jp>
「NEWS」欄

(株)GR コミュニケート
TEL: 099-295-0592
(担当：鳥越)